



摩周のふくし

発行／社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内 (☎015-482-1054・FAX482-1236)



**令和最初の
共同募金運動
終了**

ご協力
ありがとうございました



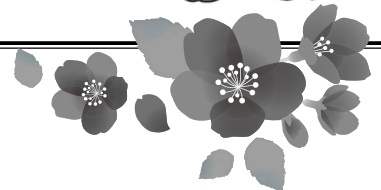
多くの善意に心から感謝

令和元年11月22日(金)、北海道弟子屈高等学校の生徒会代表と、ボランティア部「摩周SVC」の代表の生徒が、学校内で集めた募金を弟子屈町共同募金委員会へ寄付されました。

このほか、町内6つの学校より共同募金運動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

INDEX

令和最初の共同募金運動終了	表紙
赤い羽根共同募金・	
歳末たすけあい募金 結果報告	P 2
弟子屈町募金実績	P 3
ボランティアセンターだより	P 4
収集ボランティア報告	P 5
寄付物品の紹介等	P 6



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 結果報告

令和元年10月1日～
12月31日までに
弟子屈町で集められた
募金実績額です。

赤い羽根共同募金実績額

1,321,836円

歳末たすけあい運動実績額

523,888円



赤い羽根共同募金

目標額：1,350,000円 達成率97.9%

区分	募金方法	目標額	実績額 (内訳)		備考
法人募金	法人募金	546,000	534,000		161件
法人以外の募金	個人大口募金	804,000	787,836	91,000	28世帯
	戸別募金 (自治会)			247,700	35自治会
	職域募金			90,391	24事業所
	学校募金			32,079	7校
	街頭募金			45,952	4回実施(延べ2日間)
	興行募金			49,572	5回実施
	募金箱			65,341	32ヶ所
	個人募金			5,500	2件
	ピンバッチ募金			113,960	385個
	その他の募金			46,341	9件
合計		1,350,000	1,321,836		達成率97.9%

歳末たすけあい募金

目標額：400,000円 達成率131%



区分	募金方法	目標額	実績額 (内訳)		備考
法人以外の募金	戸別募金 (自治会)	400,000	523,888	280,750	35自治会
	職域募金			93,138	25事業所
	その他の募金			150,000	6件
合計		400,000	523,888		達成率131%

歳末たすけあい見舞金贈呈

	助成件数・金額	
	件数	金額
一般低所得者世帯	4世帯	40,000円
低所得高齢者世帯	23世帯	230,000円
ひとり親世帯	11世帯	55,000円
在宅長期療養者世帯	4世帯	20,000円
在宅障がい者世帯	11世帯	55,000円
管理経費		15,000円
支出計	53世帯	415,000円

本年度は、歳末たすけあい募金に523,888円の募金が寄せられました。

このうち、415,000円を町内の福祉課題・生活課題をもつ方(世帯)への支援事業に配分し、残りは令和2年度の人々との交流を通して仲間づくりや生きがいづくりを行うふれあいサロンや、食事を通して交流を図る地域食堂の活動、社協だよりの発行事業の一部に使われます。

令和元年度

てしかが町 募金実績額

1,845,724円



ロータリークラブ様より 100,000円の寄付

去る12月17日(火)、弟子屈ロータリークラブ（小
家山勝会長）から、弟子屈町社会福祉協議会（星
川均会長）へ歳末たすけあい募金として10万円の
寄付をいただきました。

同クラブは、ロータリーの基本理念に則り、地
域の人々の暮らしを豊かにし、より良い社会づく
りへの貢献として、30年以上も継続して歳末たすけあい運動にご協力をいただいております。



誠にありがとうございました



街頭啓発活動の様子

「赤い羽根共同募金」ならびに「歳末たすけあい募金」
に際しまして、町内の各自治会・町民の皆様、法人の皆
様、各学校の児童・生徒の皆様、各企業、街頭募金など、
沢山の方々のご支援とご理解、ご協力を頂き、多くの善
意が寄せられました。

また、10月1日と2日には、共同募金委員会役職員の
ほか、弟子屈町の地域福祉推進のために活動している福

祉団体等から、34名の方が街頭啓発に立ち、
ご協力いただきました。

この貴重な善意は、社会福祉協議会や社
会的課題の解決を目指して活動している福
祉団体等の事業を支援し、誰もが安心して
暮らせる福祉のまちづくりのために役立て
させていただきます。

本当にありがとうございました。



弟子屈中学校生徒会の代表から小林壽男会長へ
令和元年度は、町内の各学校より募金が寄せられました。

皆様からいただいた募金の使途

- ①各福祉団体ならびにボランティア団体の活動支援事業
- ②児童・生徒のボランティア活動支援事業
- ③中・高校生ワークキャンプ事業
- ④福祉のまちづくり推進（摩周のふくしの発行など）に活用されています。



ボランティアセンターだより

みそづくり 研修会



みそづくりの様子

1月25日(土)、弟子屈町ボランティア連絡協議会（高砂弥生会長）の会員による味噌作り講習会が今年も開催されました。

この手作り味噌は、ボランティアの各種イベントや研修会で豚汁やおでん、お味噌汁などに形を変えて皆さんのお腹の中におさまっているものです。

来年までの1年間、静かに福祉センターで眠らせて「美味しい手作り味噌」の完成を待ちます。

第32回

みちくさ ふれあいサロン

去る2月5日(水)、待合室「みちくさ」で、第32回「ふれあいサロン」が行われました。

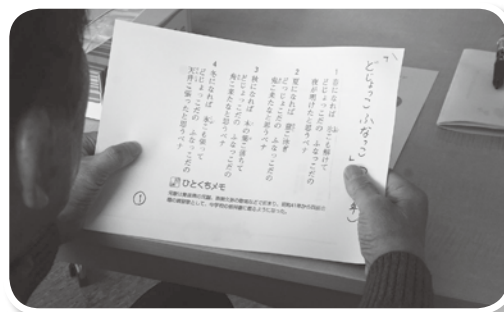
今回は弟子屈町老人クラブ連合会の中から「美里寿友の会」の会員の皆さま15名をご招待しての開催となりました。

吉口教子さんのピアノ演奏から始まり、明治・大正・昭和のなつかしい歌を参加者と大合唱しました。

次に千代陽子さんが北島三郎さんの「しのぶ」という曲の創作舞踊を披露し、会場内に大きな拍手が響きわたりました。

金澤三恵子さんは紙芝居や「野菜のせなか・おなか」などの絵本の読み聞かせをしてくれました。

お昼にはスタッフが作ってくれた昼食をとり、短い時間ですが、楽しい時間を過ごしました。





収集ボランティア活動報告



弟子屈町社会福祉協議会預かり分／ボランティアセンター預かり分

令和元年12月7日～令和2年2月5日まで

◆エコキャップ◆

子育て支援センター 様
 吉田 明代 様
 高橋 幸佑 様
 熊谷工務店 様
 役場川湯支所 様
 川湯の森病院 様
 林 紀元 様
 高台自治会女性部 様
 摩周厚生病院 様
 野村ミツ子 様
 お宿 欣喜湯 様
 すずらん丘女性部 様
 田中 玲子 様
 長谷製菓 様
 加納 青空 様
 小川知代子 様
 明鶴寮 様
 桜町悠々クラブ 様
 早坂 政人 様

ぬくもり弁当 様
 柳川かおり 様
 柳川つよし 様
 柳川ゆかり 様
 柳川ゆうじ 様
 弟子屈町振興公社 様
 J A摩周湖女性部 様
 桜丘少年隊 様
 東洋実業 様
 鶴岡ヨシエ 様
 大畑 勇一 様
 東 和香 様
 矢野 良洋 様
 小林 照美 様
 青龍 様
 形部 章 様
 古瀬 マミ 様
 阪口 直之 様
 矢沢 厚子 様
 佐藤 歩 様

若松 一恵 様
 伊藤美津子 様

◆リングブル◆

高砂 米子 様
 高橋 幸佑 様
 熊谷工務店 様
 役場川湯支所 様
 川湯の森病院 様
 林 紀元 様
 高台自治会女性部 様
 野村ミツ子 様
 田中 玲子 様
 長谷製菓 様
 加納 青空 様
 小川知代子 様
 桜町悠々クラブ 様
 柳川かおり 様
 柳川つよし 様
 柳川ゆかり 様
 柳川ゆうじ 様

弟子屈町振興公社 様
 黒野 静子 様
 J A摩周湖女性部 様
 齋藤あいこ 様
 野田 康 様
 斉藤 清子 様
 阪口 直之 様
 伊藤美津子 様

◆古切手◆

ビックリッキー
 弟子屈店 様
 田中 玲子 様
 桜丘少年隊 様
 鶴岡ヨシエ 様
 古瀬 貞子 様

◆タオル◆

田中 玲子 様



ボランティアセンターからのお願い

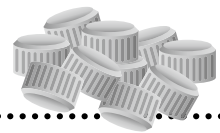
いつも、エコキャップ収集にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

ボランティアセンターからのお願いですが、お寄せいただいたエコキャップの中には、汚れが落ちないものがいくつかございます。

著しく汚れているものについては、**引き取れない場合もございます**ので、あらかじめご了承ください。

エコキャップ以外のものが混ざっていると、ボランティアの方が選別するのに大変苦勞しますので、ご注意をお願い致します。

エコキャップは、ペットボトルのふたです。



しょうゆ、みりん類、カセットボンベ、スプレー缶、ドレッシング、マヨネーズ、各種チューブ、カップ酒、ウイスキーボトルのふたなどはエコキャップではありません。

これらのキャップは全て引き取れませんので、ご注意をお願いいたします。



カップ酒



しょう油



マヨネーズ



わさび・からしのチューブ



酒類



ドレッシング

皆様の
ご理解とご協力
をお願いします。

あたたかい善意をありがとうございます

令和元年12月7日から令和2年2月6日までにお寄せいただいた「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

寄 附 金

- ◆大竹宗吉郎 様 20,000円 (弟子屈町の福祉に役立ててください)
- ◆高台自治会女性部 様 3,590円 (各家庭の1円募金を社会福祉のために役立ててください)



ファミリー・サポート・センター事業が 4月より始まります

ファミリー・サポート・センターとは

子育てのサポートをしてほしい人と、サポートをしたい人で構成される会員制の組織のことです。

センターの活動内容

- ◆会員の募集・登録・組織
- ◆子育ての相互サポートの連絡・調整
- ◆円滑に相互サポートを行うための講習会や交流会の開催
- ◆関係機関との連絡調整など

この事業の対象者は、弟子屈町の居住者で次のとおりです

- (1) 利用会員は、原則として生後57日から小学校6年生までの子どもの保護者。
- (2) サポート会員は、心身ともに健康で子育て支援に熱意と理解がある満20歳以上の方

ファミリー・サポート・センター事業における主な相互サポート内容



- ◆保育施設等までの送迎
- ◆保育園の保育時間外など（早朝や夜間など）の子ども預かり
- ◆放課後児童クラブ終了後の子ども預かり
- ◆学校の放課後の子どもの預かり
- ◆冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子ども預かり
- ◆買い物、通院外出の際の子ども預かり
- ◆その他子育て支援のため必要な援助を行うこと

お問い合わせ 弟子屈町社会福祉協議会まで

社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211
弟子屈町中央2丁目10番25号
弟子屈町社会老人福祉センター内

TEL 015-482-1054
FAX 015-482-1236



社協の運営は、皆様の温かい善意に支えられています。

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様を支えられ、誰もが安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。

慶弔のお返しにかえて、また結婚や出産等を記念して、地域福祉のご厚情をお待ちしております。

ご意見ご感想をお寄せください(公式ホームページからも受け付けております。 <http://teshikaga-shakyo.jp>)